

【防災ワークショップ】

「みんなが助かる社会とは」 ～外国人の困りごとや備えについて考えよう～

報告 中村 由美
報告 菊澤 育代

(公財)福岡アジア都市研究所 研究主査
(公財)福岡アジア都市研究所 研究主査

近年、豪雨や地震等の自然災害が日本各地で発生し、日ごろからの備えの重要性が高まっています。一方で、訪日外国人数は年々増加し、2018年には3,000万人を超え、在住外国人数も同年273万人と過去最高を記録しています。福岡市においても、2019年現在の在住外国人は3.7万人と過去5年で1.4倍、2018年の外国人入国者数は309.4万人と過去5年で2.6倍の増加をみえています。外国人は、避難や避難生活に関する知識および言葉の理解が十分でない場合、「避難行動要援護者」や「要配慮者」と呼ばれ、特に支援を必要とします。市内の外国人数が増加する中、災害時に外国人が直面する課題や対策についての理解を深め、多様な人々が安全安心に暮らせる社会づくりに向け、一緒に考えていきましょう。

【日時】 令和元年 **10月31日(木)** 15:30～17:30

【会場】 **福岡アジア都市研究所** 会議室
福岡市中央区天神1-10-1 福岡市役所北別館6階

【主催】 公益財団法人 福岡アジア都市研究所
【共催】 福岡市

【定員】 30名 ※先着順受付、無料 申込締切:10月30日(水)必着

【お申し込み】 EメールまたはFAX(下記申込用紙)で、
①氏名・②所属・③電話番号・④Eメールアドレスをご記入のうえ、
下記連絡先までお申し込み下さい。
(メール件名:令和元年度 第2回 URC ナレッジコミュニティ参加希望)

公益財団法人福岡アジア都市研究所 都市政策資料室
Tel:092-733-5707 Fax:092-733-5680 E-mail:library@urc.or.jp

「令和元年度 第2回 URC ナレッジコミュニティ参加希望」

FAX申込票 (FAX番号:092-733-5680)

(ふりがな) 氏名:	所属:
電話番号:	メールアドレス:

*お申し込み後、整理券の送付はいたしません。当日は、直接会場へお越しください。

*記載された個人情報につきましては、この行事の運営、および当研究所からのご案内以外には使用いたしません。

中村由美 略歴:

中国人民大学留学(北京)、九州大学大学院経済学府博士後期課程(単位取得退学)。大学にて中国の対外経済政策、東アジア地域協力に関する研究を行う。また、外務省経済局経済連携課にて東アジア地域協力に関する業務に従事。2014年より現職。福岡市の都市づくりに関する研究に従事し、主に福岡市とアジアの連携、女性人材の活用などをテーマに調査研究を行う。

菊澤育代 略歴:

カナダ・トレント大学にて環境学(学士)、同ダルハウジー大学にて資源管理学(修士)、九州大学芸術工学府にて芸術工学博士を取得。(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)にてアジア太平洋地域におけるコミュニティレベルの環境施策支援ならびにアジア地域における環境都市間連携研究に従事。また、(公社)日本国際民間協力会(NICCO)にて生物多様性保全事業等の運営を行う。2018年4月より現職。

URC 令和元年度 第2回 ナレッジコミュニティ 【防災ワークショップ】

「みんなが助かる社会とは」 ～外国人の困りごとや備えについて考えよう～

【プログラム】

15:30 URC常務理事挨拶

15:35 URC報告「都市における外国人災害対策と災害時における外国人の脆弱性」

URC研究主査 中村 由美

URC研究主査 菊澤 育代

16:00 ワークショップ進め方の説明

16:05 ワークショップ①「多様なシーンにおける課題発掘」

16:35 ワークショップ②「助かる社会の環境づくり」

17:05 ワークショップ①②の報告

17:20 総括

17:30 閉会

名刺交換

URCナレッジコミュニティは、福岡市のまちづくりや文化、コミュニティ、国際など幅広いテーマについて、講師の話をもとに、参加者が相互に語り合う「知のコミュニティ」の場づくりを目指しています。



公益財団法人
福岡アジア都市研究所

〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-1 福岡市役所北別館6F

TEL:092-733-5686 FAX:092-733-5680

Mail: library@urc.or.jp

URL: <http://urc.or.jp/>

Facebook: <https://facebook.com/urc.fukuoka/>



URCは都市政策の調査研究を行う福岡市のシンクタンクです。